

子育て支援センター

6/27 七夕かざり

「○○なりますよう」などに、願い事を書いた短冊や色紙を使ったかわいい飾りを竹(枝)につけ、お部屋でも飾れる七夕かざりが完成。



6/26 交通教室

高千穂地区交通安全協会の指導員を講師に迎え、信号機の説明や横断歩道の渡り方などを教えてもらいました。

横断歩道での事故の約7割は、左からくる車によるものです。渡り始めたら左もきちんと確認しましょう。



●開館日 月曜日～金曜日
●利用料 無料
10時～15時30分
0982(72)4511
※感染症等の影響により閉館になる場合があります。

■あなたの年代を教えてください(✓をつけてください)

- ☐10代 ☐20代 ☐30代 ☐40代
☐50代 ☐60代 ☐70代 ☐80代以上

■広報紙を読んだ感想やご要望を教えてください

■町へのご意見や質問、要望など何でも書いてください

ご協力ありがとうございました。内容を広報紙で紹介させていただく場合があります(その場合はペンネームを表記します)。個人情報は質問などの回答以外には利用しません。

図書館からのお知らせ



**大きくしない!
雑木、花木の剪定と管理**
平井 孝幸 著

気軽に植えると思いのほか大きく育ってしまい手に負えなくなることもある雑木や花木。人気の雑木を確かな技術で大きくしない剪定や管理方法を伝授。

天気予報が楽しくなる空のしくみ

荒木 健太郎 他4名 著

天気予報の仕組みや方法、天気についての知識が身につく1冊。空を観察して次の天気を読むテクニックを披露。



**おいしい発酵レシピ
いつもの台所に麹のある暮らし**
鈴木 百合子 著

大正7年の創業から、変わらない製法でみそと麹をつくり続けている「羽場こうじ店」。その店が手がける食堂「羽場こうじ茶屋くらを」の発酵レシピと麹のある豊かな暮らしを公開。

地域おこし協力隊の そうなっちゃ! 高千穂

6月着任地域おこし協力隊(移住担当)

初めまして、令和6年6月から役場企画観光課所属の地域おこし協力隊に着任しました、甲斐大奨(だいすけ)と申します。

この度は、高千穂町へ迎え入れていただきましてありがとうございます。

NPO法人一滴の会へ出向し、移住相談や移住交流に関する業務、空き家の調査や管理に関する業務を担当することになりました。

先任の佐藤高功さんが今年の8月で離任されますので、現在引き継ぎ等を行っています。

現在、実家は岩戸にありますが、学生の頃は宮崎市内で育ち、大学で熊本へ行き、その後就職のため関東の方で約8年、福岡で同じく約8年過ごし、今年5月末に高千穂町に移住してきました。

これまで私は主に建築業界に携わっており、直近の仕事はオーダーメイドのリノベーション専門の工務店でしたので、特に中古住宅の改装等には多くの実績があります。

少子高齢化が進む高千穂町の人口維持のため、一滴の会の活動の1つとして、高千穂町内にある貴重な空き家を活用し、移住希望者への住まいのサポートと、移住者が安心した暮らしを送るための活動を行っておりますが、中古住宅や、それに住まう方々の暮らしに関わってきたこれまでの経験は、これからの業務に少なからず生かす事ができるのではないかと考えています。

高千穂に移住した理由は、大切な家族との時間を増やすためです。休日は家族で高千穂の大自然を楽しんでいます。息子は福岡に住んでいた頃に比べて、いろんな虫がたくさんいるので、高千穂町がとても気に入っている様子です。

地域おこし協力隊の任期は最大3年間ですので、その後どうするのかという話になると少し気持ちが焦りますが、私には何ができるのか、必要とされることは何かを、自分なりに見つけてゆければいいなと思っています。

高千穂町にお住まいの諸先輩方々、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



6月に行われた空き家片付けの様子



ゴミ処理場へ運ぶ(トラック6台分以上)



片付けの終わった居間



甲斐 大奨 Kai Daisuke

宮崎市出身。
令和6年6月に着任。
企画観光課所属。
ミッションは、NPO法人一滴の会に出向し移住相談、移住交流、空き家の調査や管理に関する業務。
趣味は海釣りと料理。

———— NPO法人一滴の会の連絡先 ————
☎ 0982-83-0111 ✉ office@itteki.org